



★理事長祝辞

浜松海の星学院理事長 北脇 保之

卒業生のみなさん、おめでとうございます。

みなさんがこの学校で過ごした3年間のうちの1年目はまだコロナ禍の最中でしたが、2年目に入ってようやくコロナも一般の感染症と同じ扱いになり、正常な学校生活が戻ってきました。みなさんが友達や先生たちと直接に交流し、貴重な経験を積むことができたことをたいへんうれしく思います。

この3年間で世界は大きく変わりました。ウクライナやガザの戦闘は悲惨な状況をもたらしていますし、米国のトランプ大統領の登場は国際協調を危うくしています。しかし、こんな中でも希望を捨ててはなりません。カトリックでは今年は「聖年」とされており、「希望の巡礼者」がテーマとなっています。希望を最も重要な徳の一つとするキリスト教の世界観を学んだみなさんには、このような困難な状況の中にあっても、希望を失わずに社会の共通善に向かって進んでいけることを期待します。

みなさんの人生が輝かしいものとなりますようお祈りいたします。

★学院長祝辞

浜松海の星学院学院長 高橋 美智子

3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。

私は今、体育館の三角屋根と第三校舎の二本のアンテナが遠景に見えるところから、あなたたちに思いを込めて言葉を紡いでいます。かつて、富美子先生の紹介でアフリカの元少年兵に全校生に対し講演をしてもらったことがありました。彼は大人で、命を狙われながらも、ご自分が幼いときに誘拐され、訓練で脅されながら友人を親族を殺してきたことを述べてくれました。若くしてというのか幼くしてというのか人生の辛酸を嘗め尽くしたような彼は、落ち着いて温かく静かに語ってくれました。講演が終わって理事長室で「ここは、いい空気が流れている」と言ってくださった言葉が忘れられません。「祝福されている」をあらゆるところで感じていた私は、彼の口を通して神様から証明されたようで嬉しかったです。皆さんは、これからの人生で様々なことに会うでしょう。「神様はいつもあなたの味方です」忘れないで逞しく生きていってください。祈っています。

★学校長祝辞

校長 野村 賢一

自分で車を運転するようになって初めて気づいたことがたくさんあります。主なところを挙げると、

①自転車が、いかに無防備な乗り物であるか、②自転車を追い越す際、どれほどヒヤヒヤするか、③運転中の譲り合いが、いかに大切か、④感情的な運転が、どれほどバカらしいか、あたりでしょうか。

①②の事実は、自分を守るためにも、知っておくと良いと思います。生身の体がむき出しで、常に横転の可能性がある自転車は、対歩行者なら強者ですが、車相手では圧倒的弱者です。③④は、強引に割り込まれた際のイライラや、相手が譲ってくれた時のほっこり感から得た教訓で、日常生活のあらゆる場面に当てはまります。

安全第一、常に冷静に、相手の立場も考えて。さんざん耳にしてきたはずですが、心底納得できたのはハンドルを握ってからでした。こういった「人生の真実」の類は、誰かに教えてもらうより自分で気づいた方が、遥かに身に沁みます。範囲や領域、限界を決めず、広く深く物事を追求することで、先人の知恵に直接触れ、これを取り込み、実り多い人生の礎としてもらえたら、本当にうれしく思います。

きちんとしたお祝いの言葉は、卒業式で直接伝えるので、ここでは一言だけ。卒業、おめでとう。

★令和6年度卒業生（計218名）

◆進学コース [31HR] 30名 [32HR] 30名 [33HR] 29名 [34HR] 33名 [35HR] 34名
◆特進コース [36HR] 32名 [37HR] 30名

★令和6年度卒業記念品

- ・テント（青）1張り
- ・ベンチ4脚※第3校舎北側設置



★3学年教員からのメッセージ（[] 内担当教科）

◆3学年主任 勝野 有紀子 [理科]

保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございます。心からお慶び申し上げます。この3年間至らぬ点多々あったと存じますが、PTAの役員の方々をはじめ保護者の方々には本校の教育活動に多大なるご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年11月「弱さって悪くない？」というテーマでチャペルアワーが行われました。その時の意見発表が強く印象に残っています。『そもそも「弱さ」「強さ」という言葉で人を区別することが間違っていると思う。誰だって一人では生きていくことはできないし、どんな人にも種類は違っていても「弱さ」はある。現代の社会で差別や偏見が無くならないのは私たちが無意識のうちに弱者と強者に人々を分けてしまっているからだと思う。』

お子様の成長を感じることができ本当に嬉しく思います。陰日向なく常にお子様を思い支えられてきたご家庭あってのことです。ありがとうございました。この学校で育まれた良きものが今後の人生の糧となることを願います。

◆31HR担任 伏見 萌 [地歴公民科]

ご卒業、おめでとうございます。

いろいろなことがあった3年間でした。嬉しかったことも、大笑いしたことも、呆れ果てて絶交したことさえも、今となっては良い思い出のひとつです。最後に、この詩を贈ります。

『最後だとわかっていたら』 ノーマ コーネット マレック・作 佐川 睦・訳（抜粋）
だから 今日 あなたの大切な人たちをしっかりと抱きしめよう
そして その人を愛していること いつでも いつまでも大切な存在だということを そっと伝えよう
「ごめんね」や「許してね」や 「ありがとう」「気にしないで」を 伝える時をもとう
そうすれば もし明日が来ないとしても あなたは今日を後悔しないだろうから

思いやりの気持ちを大切に。みんなの未来に幸あれ！！

◆32HR担任 伊藤 大介 [保健体育科]

ご卒業おめでとうございます。最近よく「ボチボチね」という言葉をよく使います。頑張ることはいいことですが、無理することとは違います。ここから大人の世界に飛び込む皆さんは、「心の健康」も大事にしてください。口うるさい私からの贈る言葉です。

「まあいっか」思考を身につけろ。
人や物事に執着するのをやめるのだ。全ての悲しみ、苦しみ、怒りは執着から生まれる。
他人や物事への執着を捨てれば、心が一気に軽くなる。適度にいい加減でいる方が心の健康には良いし、何事もうまくいって人生楽しくなるよ。合言葉は「まあいっか」で気楽にゆる～くいこう。（出典不明）

皆さんのこれからの人生が豊かになることを願っています。卒業おめでとう！

◆33HR担任 川口 朋哉 [地歴公民科]

ご卒業、おめでとうございます。初めての3年生担任であり、初めて送る卒業生です。今までの1、2年生の間はみなさんの学校生活に全く関わりがありませんでした。4月、初めて出会ったときの「誰ですか？」みたいな顔を忘れることはないでしょう。最後には「修学旅行楽しかったね!」と言われるまでになりましたね。修学旅行は一緒に行ってませんが。

14~15世紀のヨーロッパでは、イギリスとフランスが百年戦争という争いをしていました。一度は聞いたことがあると思います。ジャンヌ＝ダルクという女性の名前を。現在、彼女は百年戦争をフランスの勝利に導いた英雄・聖人として扱われています。しかし、百年戦争中に「魔女」として火刑に処されました。当時のジャンヌ＝ダルクの言葉を送ります。

「あなたが何者であるかを放棄し、信念を持たずに生きることは死ぬことよりも悲しい。

若くして死ぬことよりも。」

常に自分が何者であるか、信念を持って、好きなことをやれる人生を過ごしてください。改めて、卒業おめでとう。ハッピーターンな日々を。



◆34HR担任 園川 香おり [情報科]

ご卒業おめでとうございます。6月号のここで挨拶させていただいたとき「変化の加速する未来に必要とされる人となるためには、自ら考え、自ら動き、新しいことに想像力と好奇心を持って挑むことが大切」とお伝えしました。この1年間で、皆さんの様々な創造力と好奇心を一番近くで見せていただきました。文化祭も体育祭もどれもこれも工夫満載で、本当にすばらしい34HRでした。たくさんの幸せと感動をありがとうございました。

これからも自分を信じて、誰のものでもない自らの将来をいつまでも大切にしてください。そして卒業式の日には家族へのお礼を忘れずに。卒業おめでとう!

◆35HR担任 田中 陵汰 [理科]

ご卒業、おめでとうございます。初めての担任であり、初めて送る卒業生です。2年間ではありましたが、皆さんと共に過ごした日々は、私にとってかけがえのない宝物です。特に、ベリタスや体育祭でのふざけながらもきちんとやり切るところや、クラス一丸となって挑戦する姿勢に感動しました。進学先でもその力を存分に発揮し、明るい未来を切り開いてください。2年間、本当にありがとう。

卒業しても、いつでも学校に遊びに来てください。

◆36HR担任 ブラッドリー ローデン [英語科]

3年間、皆さんと共に過ごした日々は、私にとってかけがえのない宝物です。皆さんの成長を間近で見ることができ、教師としてこんなに幸せなことはありません。特に、今年度の応援合戦では、クラス一丸となって優勝を勝ち取ったことに、本当に感動しました。あの時の皆さんの団結力、情熱、そして笑顔は、私の心に深く刻まれています。困難に立ち向かう勇気、仲間を信じる心、目標を達成する喜びを、皆さんから教えてもらいました。皆さんの未来が、希望に満ち溢れていることを心から願っています。卒業しても、いつでも学校に遊びに来てください。3年間、本当にありがとう。そして、ご卒業おめでとう!

◆37HR担任 北村 俊也 [数学科]

私にとって最初の卒業生です。初めての特進コースと受験生でもありました。月日が進み、大学や受験の話が聞こえてきて、友人間で面接対策をする姿を頼もしく感じていました。授業、模試、共テ日課と共に多くの時間を過ごし、私も第二の受験に挑む気持ちで、臨場感を近くでおすそわけ(それどころではなかったと思いますが)させてもらっていました。大学4年間、どう過ごすかはみなさん次第。

「人生のバッテリーボックスに立ったら、見送りの三振だけはするなよ。／小林 繁」

勉強、スポーツ、趣味、バイト、旅行、友人...あれこれまずバットを振ってみて挑戦して、またお土産話を聞かせに来てください。そして、心と身体、親への感謝を大切に。ご卒業おめでとう!

◆副担任 佐藤 大介 [数学科]

ご卒業おめでとうございます。わずか3年という非常に短い期間を過ごすだけの高校生活なのですが、そこで得た財産が人生に大きく影響を及ぼしていくことを、保護者の方々も含めそこを通り過ぎてきた私達は知っています。進路部長という役職柄、毎年3学年に所属し多くの卒業生たちの進路に関わってきましたが、いつも思うことは一つです。この3年間の道のりと決断が、みなさんが次に会うであろう人生の選択の糧となりますように。

◆副担任 池山 直樹 [数学科]

皆さん、ご卒業おめでとうございます。この3年間で大きく成長しましたが、新生活でも精一杯力を尽くしてください。ところで「卒」の字にはいろいろな意味がありますが、その理由は定かではありません。一説によると、「率」から派生したという人もいます。「率」には良い意味がたくさんあります。真率に率直に率先躬行で、これから始まる新しい場で活躍してください。

◆副担任 土井 則子[英語科]

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。この3年間楽しいことも苦労したこともたくさんあったことでしょう。入学時のあどけない表情が今やキリッとした凛々しい横顔に。この多感な青春、心身ともに逞しく成長された様子が見受けられます。さあ、これからはさらに明るい未来が待っています。失敗することを恐れずに様々なことにチャレンジしてくださいね。



★卒業生・令和6年度表彰

1. 皆勤賞 (11名)

[31HR] 小梢莉子/佐野裕章/藤本咲陽/ [34HR] 小林航/良知杏那

[35HR] 山本里莉佳/ [36HR] 伊熊紗子/杉山紗蘭/原田藍那/松本果子

2. 静岡県私学協会理事長表彰 奨励賞一般表彰 (各クラス推薦者)

[31HR] 鎌田 あんり / [32HR] 塩澤愛里 / [33HR] 後藤梨里 / [34HR] 長田桃和

[35HR] 齋藤光希 / [36HR] 杉山 紗蘭 / [37HR] 富田優奈

3. 静岡県私学協会理事長表彰 奨励賞 文化体育表彰

吹奏楽部

🌟第72回 全日本吹奏楽コンクール 高等学校の部 銀賞

[25HR]大倉佳子

🌟令和6年度静岡県高等学校総合文化祭放送部門兼第45回静岡県高等学校放送新人コンクール優勝

[34HR]加藤那奈美

🌟第71回東海高等学校総合体育大会 兼 秩父宮賜杯第77回全国高等学校陸上競技対校選手権大会
東海地区予選会 2位

4.日本私立中学高等学校連合会会長表彰

[34HR] 山本侑來

3年間を通して学年で上位の成績を修めた。文理を問わず全ての教科で高いレベルの学力を有している。1年次後期と2年次にクラス委員を務め、3年次には文化祭や体育祭など学校行事に積極的に協力するなど、他の生徒の模範となった。また、吹奏楽部の部長として部全体をとりまとめ、第72回全日本吹奏楽コンクールにて銀賞受賞に導いた。

5.令和6年度静岡県高等学校文化連盟特別表彰

浜松聖星高等学校 吹奏楽部

🏆 第72回全日本吹奏楽コンクール 高等学校の部 銀賞

6.ベリタス賞(学業成績優秀者)

◇進学コース [34HR] 良知 杏那

◇特進コース [36HR] 二槁 彩

7.ステラマリス賞(東海レベル以上、またはこれに準ずる実績)

【団体】

陸上部

🏆 第71回東海高等学校総合体育大会 兼 秩父宮賜杯第77回全国高等学校陸上競技対校選手権大会
東海地区予選会 4×100mR8位

[24HR] 鈴木ねえか [32HR] 平野恵菜 [33HR] 後藤梨里 [11HR] 河村彩

🏆 第27回 東海高等学校新人陸上競技選手権大会 4×100mR5位

[24HR] 鈴木ねえか [11HR] 河村彩 [11HR] 平野優俐菜 [23HR] 西村梨里

🏆 第27回 東海高等学校新人陸上競技選手権大会 4×100mR出場

[13HR] 松本悠雅 [21HR] 影山和音 [13HR] 鈴木克弥 [22HR] 高橋飛雄

吹奏楽部

🏆 第72回全日本吹奏楽コンクール 銀賞

【個人】

[14HR] 吉川 遼

🏆 第68回静岡県学生科学賞 静岡県科学教育振興委員会賞

[25HR] 大澤美伶

🏆 2024年度しずおか新聞感想文コンクール 優秀賞

陸上競技部

[33HR] 伊藤優生月

🏆 第67回東海陸上競技選手権大会 兼 第109回日本陸上競技選手権大会予選会 走高跳出場

[32HR] 平野 恵菜

🏆 第71回東海高等学校総合体育大会 兼 秩父宮賜杯第77回全国高等学校陸上競技対校
選手権大会東海地区予選会 100m出場

[34HR] 加藤那奈美

🏆 第71回東海高等学校総合体育大会 兼 秩父宮賜杯第77回全国高等学校陸上競技対校
選手権大会東海地区予選会 走高跳2位

🏆 第77回全国高等学校陸上競技対校選手権大会 走高跳出場U20日本選手権 走高跳出場



[35HR] 鈴木 証

🏆 第71回東海高等学校総合体育大会 兼 秩父宮賜杯第77回全国高等学校陸上競技対校選手権大会東海地区予選会 三段跳8位

🏆 第67回東海陸上競技選手権大会 兼 第109回日本陸上競技選手権大会予選会 出場

[22HR] 高橋 飛雄

🏆 第27回 東海高等学校新人陸上競技選手権大会 100m7位

[22HR] 若森 悠輝

🏆 第27回 東海高等学校新人陸上競技選手権大会 走幅跳出場

[24HR] 水谷 俊介

🏆 第27回 東海高等学校新人陸上競技選手権大会 棒高跳8位

[26HR] 佐川 旭

🏆 第27回 東海高等学校新人陸上競技選手権大会 3000mSC出場

[23HR] 西村 梨里

🏆 第71回東海高等学校総合体育大会 兼 秩父宮賜杯第77回全国高等学校陸上競技対校選手権大会東海地区予選会 400mH6位

🏆 第27回 東海高等学校新人陸上競技選手権大会 400mH4位

🏆 第27回 東海高等学校新人陸上競技選手権大会 100mH出場

🏆 第77回全国高等学校陸上競技対校選手権大会 400mH出場

[21HR] 東田あやめ

🏆 第71回東海高等学校総合体育大会 兼 秩父宮賜杯第77回全国高等学校陸上競技対校選手権大会東海地区予選会 三段跳出場

🏆 第27回 東海高等学校新人陸上競技選手権大会 三段跳3位

[24HR] 鈴木ねえか

🏆 第27回 東海高等学校新人陸上競技選手権大会 100m6位

[11HR] 河村 彩

🏆 第71回東海高等学校総合体育大会 兼 秩父宮賜杯第77回全国高等学校陸上競技対校選手権大会東海地区予選会 200m出場

🏆 第27回 東海高等学校新人陸上競技選手権大会 100m出場

🏆 第27回 東海高等学校新人陸上競技選手権大会 200m出場

[11HR] 平野優俐菜

🏆 第27回 東海高等学校新人陸上競技選手権大会 200m7位

放送部

[21HR] 井口愛結

🏆 第21回北信越高等学校選抜放送大会石川大会 朗読部門 優良賞



★浜松聖星高等学校 第7回生(共学化5期生)の主なあゆみ

2022(令和4)年 4月 **入学** (4月6日 入学式)

◇学年主任：土井 則子

◇担任：[11HR] 伏見 萌 [12HR] 北村 俊也

[13HR] 伊藤 大介 [14HR] 大島 己侑

[15HR] ブラッドリー ローデン [16HR] 小林 太士



5月 遠足で“ラグーナ蒲郡”へ (5月2日)

マリア祭 (5月24日)

6月 ベリタスプラザ (6月10日、11日)

9月 体育祭 (9月30日)

11月 チャペルアワー (11月9日)

スポーツデー (11月22日)

12月 ステラサンクタクリスマス (12月23日・24日)

2023(令和5)年 1月 マラソン大会@エコパ (1月26日)



2023(令和5)年 4月 **進級**

◇学年主任：勝野 有紀子

◇担任：[21HR] 伊藤 大介

[23HR] 大島 己侑

[25HR] 田中 陵汰

[27HR] 鈴木 悠作

[22HR] 伏見 萌

[24HR] 川口 多加

[26HR] ブラッドリー ローデン



5月 遠足で“久能山いちご狩り”へ (5月2日)

マリア祭 (5月23日)

6月 ベリタスプラザ (6月9日・10日)

9月 体育祭 (9月29日)

10月 チャペルアワー (10月3日)

11月 修学旅行 (11月6日～10日)

スポーツデー (11月21日)

12月 ステラサンクタクリスマス (12月24日・25日)

2024(令和6)年 1月 マラソン大会 @ エコパ (1月23日)



2024(令和6)年 4月 **進級**

5月 遠足で“ナガシマスパーランド”へ (5月2日)

マリア祭 (5月28日)

6月 ベリタスプラザ (6月7日・8日)

9月 体育祭 (9月27日)

11月 チャペルアワー (11月13日)

スポーツデー (11月26日)

12月 ステラサンクタクリスマス (12月23・24日)

2025(令和7)年1月 マラソン大会 @ エコパ (1月30日)

2月～ 家庭学習期間

3月 **卒業** (3月1日卒業式)



浜松聖星高等学校

TEL : (053)454-5376 FAX : (053)453-4719 <https://hamamatsu-seisei.jp>